

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立昭和中学校  
(昭和中学校区)

全国平均値との差（英語については、「話すこと」調査を除く）

	国語	数学	英語
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+5.0	+5.0	
令和8年度	—	—	—
令和7年度	—	—	—
令和6年度	—	—	—
令和5年度	+4.2	+3	+3.4
令和4年度	-6.0	-8.4	—

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

<p><b>国語</b></p> <p>本校 <u>74.0%</u> 全国 <u>69.8%</u> 県 <u>70.0%</u></p>	<p><b>重点課題</b></p> <p>◎意見と根拠など、情報と情報との関係性について理解することに課題がある。 (設問1二)【情報の扱い方に関する事項】(平均正答率 57.1%) ◇ 複数ある情報から、必要な情報を選択したり整理したりすることに課題がある。</p> <p><b>改善の方策</b></p> <p>◎文章の内容を把握する活動を行う際に、筆者の考えが書かれているところ、その考えを支える根拠が書かれているところ、そのほかにも具体例が挙げられているところなどをペンで色分けして整理できるようにする。 ◇全ての授業において、普段から情報を取捨選択し整理したり、関連付けたりして考える課題などを取り上げ、資料を読み取る学習活動を組み入れる。</p> <p><b>検証</b></p> <p>◎全国学力(設問1二)(第2～3学年, 12月)目標 75% 全国学力(設問1二)の類似問題(第2～3学年, 1月・2月)目標 75% ◇</p>
<p><b>数学</b></p> <p>本校 <u>54.0%</u> 全国 <u>51.0%</u> 県 <u>49.0%</u></p>	<p><b>重点課題</b></p> <p>◎累積度数の意味を理解することに課題がある。 (設問5)【累積度数】(平均正答率 37.8%) ◇図形を構成する要素に着目して、図形の意味や性質を理解することに課題がある。</p> <p><b>改善の方策</b></p> <p>◎誤答で度数を書いている生徒が多かったため、問題をよく読ませ、度数と累積度数の違いを整理できるようにする。 ◇数学的な活動を通して、図形の意味や性質を理解させ、図や式や言葉を関連させながら、根拠を基に説明させたり、図形を操作する活動を多く設定したりする。</p> <p><b>検証</b></p> <p>◎全国学力(設問5)の類似問題(第3学年, 1月)目標 37.8% ◇</p>
<p><b>英語</b></p> <p>本校 <u>49%</u> 全国 <u>45.6%</u> 県 <u>43%</u></p> <p>※「話すこと」は、全国値のみ推定値</p>	<p><b>重点課題</b></p> <p>◎様々な状況を描写する英語を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選ぶことに課題がある。【聞くこと】(平均正答率 52.0%) ◇聞くことの中でも小学校で学習した比較的簡単な単語(前置詞, 数, 左右)の聞き取りができていないことに課題がある。また、視覚情報のない音声のみの聞き取りが難しい。聞くポイントがとらえられておらずイメージがつかめていない。</p> <p><b>改善の方策</b></p> <p>◎まとまった会話を聞く機会を増やし、場面を想像しながら会話を理解することができるようにする。 ◇小中一貫してクラスルームイングリッシュを使った授業をすること、小学校の時からスモールトークで簡単な英語を使うこと、また、聞くポイント(5W1H)を与えることによって聞く力をつけていく。さらにALTに入ってもらったり、タブレットを利用したりすることで英語を聞くことに慣れていく。</p> <p><b>検証</b></p> <p>◎全国学力(設問1)の類似問題(第3学年, 1月)目標 65% ◇</p>

【来年度に向けて】